



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園

発行日 令和4年11月1日

発行者 園長 末永 寿宣

11月号

「10の姿」①健康な心と身体

～健康・安全への意識を育むために～

園長 末永 寿宣

子どもの「健康な心と体」を育むには、子どもが生活の流れを理解し、見通しをもてるようにすることや、生活の中で清潔への習慣や食事の大切さなど健康・安全への意識を高めることが大切になります。子どもたちが健康・安全への意識を育むためには、どのようにすればよいでしょうか。

本園では、子どもが安定して活動に取り組める環境を作ったり、子どもが自ら体を動かし多様な動きを楽しめる活動を取り入れたりしています。健康な心と身体を育む教育活動として、コーディネーショントレーニングも取り入れた、運動会の様子を紹介します。

3歳 もも組 一人一人が楽しんで踊り、心に残る初めての運動会になりました。

日頃実践している「コーディネーショントレーニング」の動きや、日常活動の「ごっこあそび」を運動会競技の一部として取り入れました。

親子競技「でんしゃでゴー！」では、乗り物が大好きな子どもたちが、車掌さんに変身し、狭い道を通りながら、駅まで電車を運転し、親子で楽しみました。

後日、運動会の写真を見ながら、楽しかったことや頑張ったことを話してくれました。「今日は体育館行く？」と聞いてくる子がいるほど、運動会が楽しい思い出として記憶に残ったようです。



4歳 たんぽぽ組

緊張しながらも、お家の方に見てもらえることを喜び、楽しんで参加していました。バルーンやかけっこ、リズムなど、練習したことを思い出しながら元気よく返事をしたり、かっこよく決めポーズをしたり、体をいっぱい動かして大満足でした。

自分たちが、楽しむ気持ちはもちろん、お客様に見せるということも考えながら、活動を進める姿に大きな成長を感じました。

友だちと一緒に、走ったり体を動かしたりすることが大好きな子どもたちは、ケガをしないように注意しながら、運動会後も繰り返し楽しんでいきます。



5歳 すみれ組

初めての全学年での運動会、開始前には「ドキドキする」と言っていた子どもたちも最初の演目が終わると、笑顔いっぱいになりました。会場全体に飾られた万国旗は、子どもたちの発案で実現したものです。

夏休みの思い出発表会の席上、海外へ出かけた子どもの話がきっかけで、世界の国旗に興味をもった子どもたちから、運動会で自分たちが描いた国旗を飾りたいと意見が出ました。世界地図を保育室に貼り、調べた国旗を飾るようにしたり、自分のお気に入りの国旗を制作したりしました。体育館が自作の万国旗で華やかになり、運動会に花を添えました。

本園では、今後も、健康・安全への意識を高めてまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

